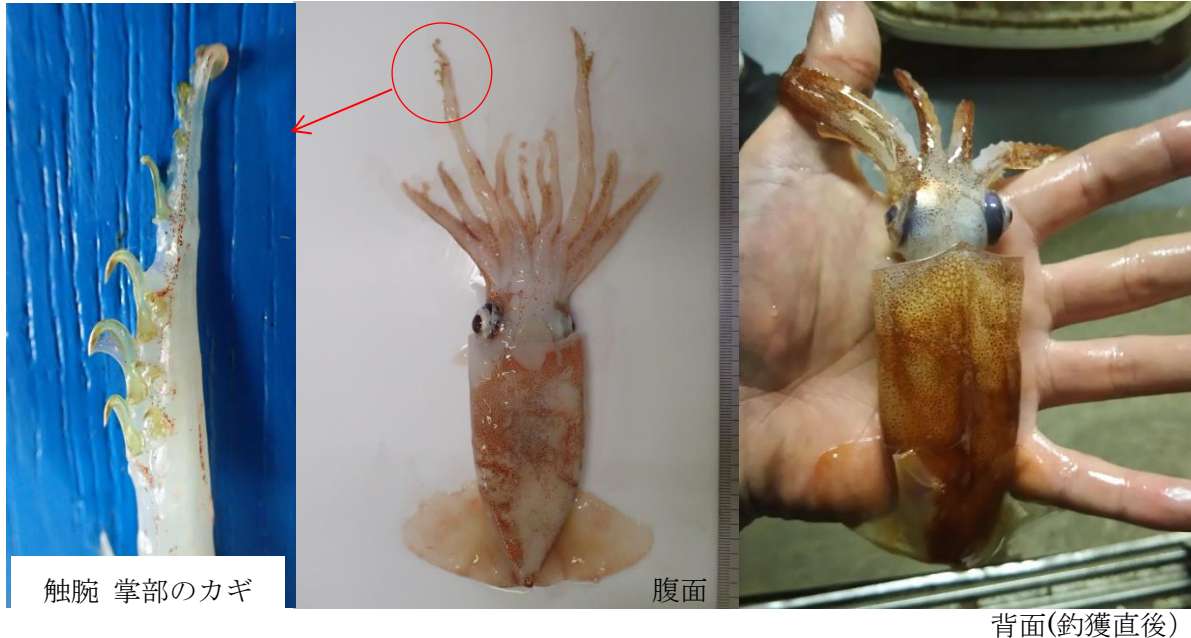


珍魚採集報告第 230 号

ワルビスイカの仲間



- 1 種名 *Walvisteuthis* 属の一種 *Walvisteuthis* sp.
ツツイカ目ツメイカ科 *Walvisteuthis* 属
- 2 測定結果 外套長：8.8cm、体重：50.5 g
- 3 採集日 平成 29 年 11 月 23 日
- 4 採集場所 三宅島 間鼻沖 水深 500m
- 5 採集方法 キンメダイ釣り
- 6 採集者 大洋丸
- 7 備考 鰭は丸く幅広で、鰭幅は外套長の 82%。外套膜は太く、外套幅は外套長の 45%。触腕の掌部に頑丈で長い鉤を持つ。外見からは発光器らしきものは見当たらない。外套膜背部正中線は隆起する。これら特徴からツメイカ科の *Walvisteuthis* 属と思われる。

Walvisteuthis 属の仲間は世界で 4 種が知られている。ワルビスイカ *Walvisteuthis virilis* は南西大西洋(ワルビス海嶺)および南東大西洋の水深約 1000m で記録がある(上記特徴から本種は合致しない)。ランクレールツメイカダマシ *W. rancureli* は南西太平洋～インド洋南部で知られ、稚イカが木星海山(沖ノ鳥島北)で記録されている。*W. youngorum* はハワイ周辺でのみ、*W. jeremiahi* はメキシコ湾および湾流流域の北西大西洋でのみ記録がある。*W. youngorum* と *W. jeremiahi* には和名がない。

本個体が、どの種にあたるのか、どの種にもあたらないのか、更なる検討が必要である。

参考：新編世界イカ類図鑑 奥谷喬司著 東海大学出版会

Tree of Life Web Project: <http://tolweb.org>